

I. 基本情報

患者ID  
@PATIENTID  
患者氏名  
@PATIENTNAME  
患者生年月日 年齢  
@PATIENTBIRTH3 @PATIENTAGEFORMATTED

「アルコール不耐症患者限定」DC療法(子宮体がん) プロトコル (every 3 weeks)  
day1.....day22.....  
↓ next  
↓ in→  
DTX(ドセタキセル「ニプロ」) 70mg/m<sup>2</sup>  
CBDCA(カルボプラチン) AUC 5

<疾患名>  
子宮体がん  
告知 あり なし

<前コースの化学療法開始日> 年 月 日  
<前コースの投与量>  
・ドセタキセル「ニプロ」 mg  
・カルボプラチン mg

II. 化学療法実施過程

\* 投与日当日のチェック事項 (記載のない場合はDr. に確認を行った後、薬局3689に連絡する)

第1日目

( / )

薬剤名	規格	数量
1) デキサート	3.3mg/1mL	× 3A
パロノセトロン点滴バッグ	0.75mg/50mL	× 1B
(持続点滴:0.5時間)		
2) ドセタキセル「ニプロ」	80mg/4mL	× ( )V
ドセタキセル「ニプロ」	20mg/1mL	× ( )V
生食	500mL	× 1B
(持続点滴:2時間)		
3) カルボプラチン	450mg/45mL	× ( )V
カルボプラチン	150mg/15mL	× ( )V
カルボプラチン	50mg/5mL	× ( )V
生食	500mL	× 1B
(持続点滴:1時間)		
4) 生食	50mL	× 1B
(持続点滴:全開で フラッシュ用)		

ドセタキセル「ニプロ」:  
オーダー確認後、発注し、納品されるまで約1週間を要する。  
オーダー確認者はワークシート  
検薬完了後、薬剤の必要量を  
発注する。

III. 化学療法剤投与量算出

<DTX・CBDCA投与量>  
前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)  
身長( cm) 体重( Kg)  
体表面積( m<sup>2</sup>) 実測値CCr( mL/min)  
DTX(ドセタキセル「ニプロ」)投与量( mg/body)  
= 70mg/m<sup>2</sup> × 体表面積( m<sup>2</sup>) × ( %)  
CBDCA(カルボプラチン)投与量( mg/body)  
= [CCr( )+25] × AUC5 × ( %)

<備考欄>  
・本レジメンはアルコール不耐症の患者のみ使用。  
・ドセタキセル「ニプロ」はアルコールフリー確認済み。  
・調製時、溶媒に対し難溶解性。混注後、約50回転倒混和。  
・本レジメンは原則最大6コース

主治医

薬剤師

薬剤師

\* Dr. が二重線の枠内を記入して開始前日10:30までに薬局へ提出してください。

I. 基本情報

患者ID  
@PATIENTID  
患者氏名  
@PATIENTNAME  
患者生年月日 年齢  
@PATIENTBIRTH3 @PATIENTAGEFORMATTED

AP療法プロトコール (every 3~4 weeks)  
day1.....day22(or 29)  
DXR(ドキシソルビシン) 60mg/m2 ↓ next  
CDDP(シスプラチン) 50mg/m2 ↓ in→

<疾患名>  
 子宮体癌  
告知  あり  なし

<前コースの化学療法開始日> 年 月 日  
<前コースの投与量>  
・ドキシソルビシン mg  
・シスプラチン mg

II. 化学療法実施過程

\* 投与日当日のチェック事項 (記載のない場合はDr. に確認を行った後、薬局3689に連絡する)

第1日目

( / )

薬剤名	規格	数量
1) デキサート	3.3mg/1mL	× 2A
グラニセロン点滴バッグ (持続点滴: 30分間)	3mg/100mL	× 1B
2) ドキシソルビシン	50mg/V	× ( )V
ドキシソルビシン	10mg/V	× ( )V
生食 (持続点滴: 30分間)	100mL	× 1B
3) シスプラチン	50mg/100mL	× ( )V
シスプラチン	25mg/50mL	× ( )V
シスプラチン	10mg/20mL	× ( )V
生食 (持続点滴: 4時間)	500mL	× 1B
4) 生食 (持続点滴: 2時間)	500mL	× 1B

III. 化学療法剤投与量算出

<DXR・CDDP投与量>  
□前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)  
身長( cm) 体重( Kg)  
体表面積( m<sup>2</sup>)  
DXR(ドキシソルビシン)投与量( mg/body)  
= 60mg/m<sup>2</sup> × 体表面積( m<sup>2</sup>) × ( %)  
CDDP(シスプラチン)投与量( mg/body)  
= 50mg/m<sup>2</sup> × 体表面積( m<sup>2</sup>) × ( %)

<備考欄>  
\*ドキシソルビシンの総投与量は、生涯に於いて500mg/m<sup>2</sup>以下とする。  
\*シスプラチン使用日には大量の補液投与を実施する

主治医

薬剤師

薬剤師

\* Dr. が二重線の枠内を記入して開始前日10:30までに薬局へ提出してください。

I. 基本情報

患者ID  
@PATIENTID  
患者氏名  
@PATIENTNAME  
患者生年月日 年齢  
@PATIENTBIRTH3 @PATIENTAGEFORMATTED

DC療法(子宮体がん) プロトコール (every 3 weeks)  
day1.....day22.....  
↓ next  
↓ in→  
ワンタキソテール 70mg/m<sup>2</sup>  
CBDCA(カルボプラチン) AUC 5

<疾患名>  
子宮体がん  
告知 あり なし

<前コースの化学療法開始日> 年 月 日  
<前コースの投与量>  
・ワンタキソテール mg  
・カルボプラチン mg

II. 化学療法実施過程

\* 投与日当日のチェック事項 (記載のない場合はDr. に確認を行った後、薬局3689に連絡する)

第1日目

( / )

薬剤名	規格	数量
1) デキサート	3.3mg/1mL	× 3A
パロノセトロン点滴バッグ (持続点滴:0.5時間)	0.75mg/50mL	× 1B
2) ワンタキソテール	80mg/4mL	× ( )V
ワンタキソテール	20mg/1mL	× ( )V
生食	500mL	× 1B
(持続点滴:2時間)		
3) カルボプラチン	450mg/45mL	× ( )V
カルボプラチン	150mg/15mL	× ( )V
カルボプラチン	50mg/5mL	× ( )V
生食	500mL	× 1B
(持続点滴:1時間)		
4) 生食	50mL	× 1B
(持続点滴:全開で フラッシュ用)		

III. 化学療法剤投与量算出

<DTX・CBDCA投与量>  
□前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)  
身長( cm) 体重( Kg)  
体表面積( m<sup>2</sup>) 実測値CCr( mL/min)  
DTX(ワンタキソテール)投与量( mg/body)  
= 70mg/m<sup>2</sup> × 体表面積( m<sup>2</sup>) × ( %)  
CBDCA(カルボプラチン)投与量( mg/body)  
= [CCr( )+25] × AUC5 × ( %)

<備考欄>  
・本レジメンは原則最大6コース

主治医

薬剤師

薬剤師

\* Dr. が二重線の枠内を記入して開始前日10:30までに薬局へ提出してください。



I. 基本情報

患者ID @PATIENTID  
 生年月日 @PATIENTBIRTH3  
 患者氏名 @PATIENTNAME  
 性別 @PATIENTSEXN  
 年齢 @PATIENTAGEFORMATTED

Pembrolizumab+Lenvatinib療法プロトコル(every 3 weeks)

day1 ..... 22  
 ↓ next  
 Pembrolizumab(キイトルーダ) 200mg/body  
 Lenvatinib(レンビマ) 20mg/day ← in→  
 夕食後で連日服用

＜疾患名＞  
 子宮体がん  
 告知  あり  なし

＜前コースの化学療法開始日＞ 年 月 日  
 ＜前コースの投与量＞  
 キイトルーダ レンビマ  
 mg mg

II. 化学療法実施過程

\* 投与日当日のチェック事項（記載のない場合はDr. に確認を行った後、薬局3689に連絡する）

第1日目

薬剤名	規格	数量
1) 生食 (持続点滴メイン: ルート確保用)	100mL	× 1B
2) キイトルーダ 生食 (持続点滴側管: 0.5時間)	100mg/4mL 100mL	× ( )V × 1B
3) 生食 (持続点滴側管: 全開でフラッシュ用)	50mL	× 1B

( )

レンビマCP 10mg X( ) CP)/日  
 or レンビマCP 4mg X( ) CP)/日  
 ( 夕食後で連日内服 )

III. 化学療法剤投与量算出

＜Pembrolizumab・Lenvatinib投与量＞

前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)  
 身長( ) cm 体重( ) Kg  
 体表面積( ) m<sup>2</sup>

Pembrolizumab(キイトルーダ) 投与量( ) mg/body  
 = 200mg/body × ( ) %

Lenvatinib(レンビマ) 投与量( ) mg/body  
 = 20mg/day × ( ) %

＜備考欄＞

キイトルーダ:  
 ・インフュージョンリアクションを起こした場合、次回コースよりタリオン錠10mg×1錠、カロナール錠200mg×3錠をキイトルーダ投与1時間前に内服する。  
 ・インラインフィルター(0.2~5μm)を使用すること。  
 →JMS輸液セット:PVCフリーで可(上記条件を満たす)  
 ・初回は必ずキイトルーダ、レンビマ2剤併用で行う。  
 ・キイトルーダ投与は最大35サイクルまでとする。  
 以降継続する場合は、レンビマ単独で服用することができる。

レンビマ:  
 ・減量基準: 1段階減量: 14mg/day、2段階減量: 10mg/day  
 3段階減量: 8mg/day、4段階減量: 4mg/day  
 ・服用後、倦怠感が好発するため、日中のQOLを考慮し、夕食後が推奨される。

主治医

薬剤師

薬剤師

I. 基本情報

患者ID  
@PATIENTID  
患者氏名  
@PATIENTNAME  
患者生年月日 年齢  
@PATIENTBIRTH3 @PATIENTAGEFORMATTED

TC療法(子宮体がん)プロトコール(every 3 weeks)  
day1.....day22  
CBDCA(カルボプラチン) AUC 5 ↓ next  
PTX(パクリタキセル) 175mg/m<sup>2</sup> ↓ in →

<疾患名>  
子宮体がん  
告知 あり なし

<前コースの化学療法開始日>  
年 月 日  
<前コースの投与量>  
・カルボプラチン mg  
・パクリタキセル mg

II. 化学療法実施過程

\* 投与日当日のチェック事項 (記載のない場合はDr. に確認を行った後、薬局3689に連絡する)

第1日目

( / )

薬剤名	規格	数量
1) レスタミンコーワ錠 (内服)	10mg	5錠
2) デキサート	3.3mg/1mL	×6A
ファモチジン	20mg/20mL	×1A
パロノセトロン点滴バッグ (持続点滴:0.5時間)	0.75mg/50mL	×1B
3) パクリタキセル	100mg/16.7mL	×( )V
パクリタキセル	30mg/5mL	×( )V
生食	500mL	×1B
(持続点滴:3時間)		
4) カルボプラチン	450mg/45mL	×( )V
カルボプラチン	150mg/15mL	×( )V
カルボプラチン	50mg/5mL	×( )V
生食	500mL	×1B
(持続点滴:1時間)		
5) 生食	50mL	×1B
(持続点滴:全開で フラッシュ用)		

III. 化学療法剤投与量算出

<CBDCA・PTX投与量>  
前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)  
身長( cm) 体重( Kg)  
体表面積( m<sup>2</sup>) 実測値CCr( mL/min)  
CBDCA(カルボプラチン)投与量( mg/body)  
= [CCr( )+25] × AUC5 × ( %)  
PTX(パクリタキセル)投与量( mg/body)  
= 175mg/m<sup>2</sup> × 体表面積( m<sup>2</sup>) × ( %)

<備考欄>  
・パクリタキセル点滴セットを使用  
・本レジメンは原則最大6コースまで

主治医

薬剤師

薬剤師

\* Dr. が二重線の枠内を記入して開始前日10:30までに薬局へ提出してください。

I. 基本情報

患者ID @PATIENTID  
 患者氏名 @PATIENTNAME  
 患者生年月日 年齢 @PATIENTBIRTH3 @PATIENTAGEFORMATTED

weekly TC療法(子宮体がん)プロトコール(every 4 weeks)  
 day1...8...15...29  
 PTX(パクリタキセル) 80mg/m<sup>2</sup> ↓ ↓ ↓ next  
 CBDCA(カルボプラチン) AUC2 ↓ ↓ ↓ in→

<疾患名>  
 子宮体がん  
 告知  あり  なし

<前コースの化学療法開始日> 年 月 日  
 <前コースの投与量>  
 ・パクリタキセル ・カルボプラチン  
 mg mg

II. 化学療法実施過程

\* 投与日当日のチェック事項 (記載のない場合はDr. に確認を行った後、薬局3689に連絡する)

薬剤名	規格	数量
1) レスタミンコーワ錠 (内服)	10mg	5錠
2) デキサート	3.3mg/1mL	×6A
ファモチジン	20mg/20mL	×1A
グラネセロン点滴バッグ (持続点滴:0.5時間)	3mg/100mL	×1B
3) パクリタキセル	100mg/16.7mL	×( )V
パクリタキセル	30mg/5mL	×( )V
生食	250mL	×1B
(持続点滴:1時間)		
4) カルボプラチン	450mg/45mL	×( )V
カルボプラチン	150mg/15mL	×( )V
カルボプラチン	50mg/5mL	×( )V
生食	250mL	×1B
(持続点滴:1時間)		
5) 生食	50mL	×1B
(持続点滴:全開でフラッシュ用)		

第1日目 第8日目 第15日目  
 ( / ) ( / ) ( / )  
 [ ] [ ] [ ]  
 [ ] [ ] [ ]  
 [ ] [ ] [ ]  
 [ ] [ ] [ ]  
 [ ] [ ] [ ]

III. 化学療法剤投与量算出

<CBDCA・PTX投与量>  
 前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)  
 身長( cm) 体重( Kg)  
 体表面積( m<sup>2</sup>) 実測値CCr( mL/min)  
 PTX(パクリタキセル)投与量( mg/body)  
 = 80mg/m<sup>2</sup> × 体表面積( m<sup>2</sup>) × ( %)  
 CBDCA(カルボプラチン)投与量( mg/body)  
 = [CCr( )+25] × AUC 2 × ( %)

<備考欄>  
 ・パクリタキセル用点滴セットを使用

主治医 薬剤師 薬剤師

\* Dr. が二重線の枠内を記入して開始前日10:30までに薬局へ提出してください。